

## 事務所通信

2月の事務所通信を更新しました 2020年1月20日

税理士法人クラリスでは、毎月経営者の方へ経営にお役立て頂けるNEWSを配信しております。  
2月号の内容は下記の通りです。  
事務所通信をご希望の方は、どなたでもお送りしております。  
お気軽に**お問い合わせ**ください。

事務所通信 2020年2月号の内容

### 【今月のことば】

時代に合わせた取捨選択が 新たな伝統をつくる

西川 康行（西川株式会社社長）

### 【経営】

社長の想い(経営理念)を経営方針に落とし込む

「経営計画」は、社長が経営の良否を判断する基準となるものです。経営計画を経営に役立つ「生きた計画」とするには、社長の想い(経営理念)に基づく具体的な経営方針と数値目標を作成することが必要です。社長が経営計画を立てることは、社長自身の強い動機付けとなり、また社員が業務を行う上での道標となります。

### 【金融】

「金融検査マニュアル」廃止で中小企業の融資環境が変わる！

金融庁が銀行を指導する際の手引書「金融庁検査マニュアル」が廃止されます。これによって、中小企業の融資環境が、これまでの企業格付け(債務者区分)重視から、個々の企業の事業内容や将来性重視へと変わることが期待されています。

### 【税務】

所得税確定申告の注意点

個人事業主はもとより、会社経営者やサラリーマンなどの給与所得者であっても確定申告が必要な場合があります。一般的な事業収益や会社からの給与等のほかに、収入として申告すべきものがありますので、申告漏れに注意しましょう。

**【コラム】**

“お賽銭” “お年玉” こんなところまでキャッシュレス

最近、買い物をしていると「〇〇ペイで」という声を聞くことが多くなりました。しかし、買い物だけでなく、意外なところでもキャッシュレスが進んでいます。事業者側にとってもさまざまなメリットが得られます。

詳しくは冊子をご用意しております。

お問合せフォームより必要事項をご記入のうえ、送信してください。

栃木県小山市の税理士「税理士法人クラリス」

TEL 0285-23-2233 FAX 0285-23-5222